

【がん種】 [大腸癌](#)
【レジメン名】 UFT+LV+Bmab
【登録番号】 160559
【1コースの期間】 4週間
【投与間隔調整規定】 UFT+LV: -1日、ペバシズマブ: ±1日
【総コース数】 進行・再発: PDまで
【催吐性リスク】 軽度: ユーエフティ、最小度: ペバシズマブ
【抗がん剤の組織障害性】 ノンビシカント(非壊死性): ペバシズマブ
【投与量に制限のある薬剤】 なし
【主な有害事象】 白血球減少、好中球数減少、貧血、血小板数減少、注入に伴う反応、疲労、間質性肺炎、高血圧、蛋白尿、出血、血栓塞栓症、創傷治癒遅延、消化管穿孔、悪心、嘔吐、食欲不振、口腔粘膜炎症、味覚異常、下痢、便秘

【必要な検査】 一般採血、血圧、尿蛋白定性、尿蛋白/Cre比
【根拠論文】 Clin Colorectal Cancer 2016;15:236-42.

【点滴の時間】 [day1]初回2時間30分, 2回目2時間, 3回目~90分
【その他】 ユーエフティ投与量: BSA < 1.17m²: 300mg/日 (100-100-100), 1.17m² ≤ BSA < 1.50m²: 400mg/日 (200-100-100), 1.50m² ≤ BSA ≤ 1.83m²: 500mg/日 (200-200-100), BSA > 1.83m²: 600mg/日 (200-200-200)

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日							
					1	...	15	...	21	...	28	
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○		○					
2	生理食塩液 100mL ペバシズマブBS点滴静注「ファイザー」 初回90分、2回目1時間、3回目~30分	1 B 5 mg/kg	側管		○		○					
3	ユーエフティ配合カプセル 食事の1時間前から食後1時間を避けて約8時間間隔	300 mg/m ² /日	内服	1日3回	○	○	○	○	○			
4	ユーゼル錠 食事の1時間前から食後1時間を避けて約8時間間隔	75 mg/回	内服	1日3回	○	○	○	○	○			

【UFT+LV+Bmab減量・休薬・中止基準】

Clin Colorectal Cancer 2016;15:236-42.

有害事象	Grade	ユーエフティ投与量
白血球減少・好中球数減少	3~4	100mg/日分減量
血小板数減少	2~4	100mg/日分減量
非血液毒性	3以上	100mg/日分減量